



令和5年
3月号

学校だより

小野市立中番小学校
校長 田中 康 善

3月、令和4年度の終わり！ ★保護者の皆様、地域の皆様、 一年間、ありがとうございました。

いよいよ3月となります。令和4年度がスタートしてから一年が過ぎようとしています。今年度、新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が幸いにも実施されず、「行動制限の無い夏、年末・年始」となりました。病気にしては2類相当から5類相当への移行が5月ゴールデンウィーク明けとされています。コロナ禍を取り巻く状況は大きく変わってきています。ただ、今年はインフルエンザとの同時流行があり、心配なことではあります。小野市の「できる限りの感染対策を講じ、可能な限り教育活動を止めない」という方針を全力で貫き、堅持しています。中番小学校では、「恐れず、正しく、適切に。」今後

も対応していきます。さて、学校も令和4年度の終わりを迎えるようになっています。今年度はコロナ禍ではありましたがオープンスクール、主な学校教育活動を中止等することなく全て実施することができました。本年も地域の方を学校にほとんどお招きすることができました。常に残念な思いがしております。しかし、僅かな機会を通してお出会いする地域の皆様は本当に心優しく、あたたかな方ばかりでした。学校を十分に地域に開くことができないう状況においても、本当に優しく声をかけていただき、見守ってくださいたいです。このような中、中番小学校の子供達は元気に、快活に、明るく頑張っています。日々の学習や中番小学校の特色の一つであ

るなかよし班（全校縦割班）を中心とした様々な活動に取り組んでいます。中番フェスティバルでは、各学年層による音楽的な表現活動に挑戦し、一人一人が立派で素敵な表現者となりました。中でも5・6年生の「誉田太鼓」は、その伝統を確かに引き継ぐことができました。後一か月、中番小学校125名が織りなす一人一人のかけがえのない令和4年度物語を最後までしっかりと紡いで欲しいと思っています。この一年間、多くのご支援とご協力を賜りましたことに深く感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

卒業。進級。おめでとう！

★ワクワクドキドキ！新たな舞台。

3月、大きな大きな節目の時期。6年生は卒業、1年生から5年生は進級です。3学期は「一年のまとめと来るべき4月に向けての準備の時期」と位置付けています。4月になったら、新年度になったら…、では遅いのです。6年生は言うまでもなく卒業式に向けて、1年生から5年生は新年度に向けて、正に全力疾走あるのみです。令和4年度卒業式では、卒業生、在校生、職員は、原則、マスクを外し実施する予定です。このように大きく変わる学校教育環境についても、学校として適切に対応していきます。皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

6年生は、卒業にあたり、自分の将来・未来を思い描き、自分の可能性を見つめ、信じ、中学校という新しい舞台へ駆け上がって欲しい。5年生は、中番小学校のニューリーダーとして、力強く、牽引し、ここにしかない特色ある中番小学校の創造に期待を寄せて

います。4年生は、本格的に高学年の仲間入り、学校を動かす立場の一翼を担います。何事も自主的・計画的に行動・実行する姿勢が問われます。3年生は、「面倒を見てもらう立場」から「面倒を見る立場」に大きく変わり、またとない成長の機会でもあります。2年生は、中学年の仲間入り。積極的に、活動的で、漲るエネルギーの塊です。1年生は、一つ下の後輩ができます。よき先輩として、その手本となる姿に期待しています。誰もが来るべき令和5年4月の自分のあるべき姿を思い描き、惜しみない努力を重ね、本校の学校教育目標にあるように地球的視野に立ち、物事を幅広く考えられるようになつて欲しい。諦めることなく、志を高く持ち、決して折れることなく自分の「夢」に挑み続けること。自分にしかないもの、自分にしかできないということ、これだけは絶対に誰にも負けないというものを見つけ、自分と真摯に向き合い、生涯に渡り学び続ける人になつて欲しいと願っています。私は、この3年間で入学式で新1年生の子供達に生きていく上で大切な魔法の言葉3つを動作付で贈ってきました。未来を拓く「知」、誠実な心「仁」、行動する力「勇」。これは、私と中番小学校の子供達との大切な合言葉なのです。

令和5年度に向け、新型コロナウイルス感染症との新たなステージが始まりました。どんな状況にあっても、いつもあたたかく見守り、深いご理解をいただき、惜しみないご支援とご協力、ご声援を賜りました保護者の皆様、地域の皆様、この中番小学校に関わる全ての皆様に深く感謝申し上げます。中番小学校は、この地域とともに在り、地域の皆様と一緒に歩んでいきたいと願っています。この一年間、本当にありがとうございました。